

高校生の皆さんへ

学校で新型コロナウイルス感染症の陽性者が増加しています

最近、高校で集団感染が報告されています。変異株の割合が増加しており、若者への感染力が強くなっている可能性が専門家から指摘されています。

感染は誰にでも起こりうることです。今後皆さんが感染する可能性、周囲の人に感染させる可能性があります。

学校でどのように感染が広がっていくのか

事例1 鼻水やのどの違和感、発熱などの症状があったが、大丈夫だと思い登校した。その後、症状が悪化して検査を受け、陽性が判明した。

事例2 家族が濃厚接触者になり、検査で陰性が確認される前に登校した。その後、自分も陽性が判明した。

事例3 基本的な感染症対策を怠ったため、感染が広がった。

同じクラスの友達：教室内で座席の近い人とマスクを外して会話をした。
部活動の先輩や仲間：部室などの狭い場所で長時間の滞在や飲食、着替えをした。
お昼を一緒に食べた人：飲食前後に、マスクを外して会話をした。

新型コロナウイルス感染症を周りの人に広げないために

高校生の皆さんは、活動範囲が広く、一旦感染した場合には、多くの皆さんに感染させるリスクが高いことを自覚し、「誰かに言われたから」ではなく、皆さん自身が自ら考え、行動し、周りの人や家族を守るためにも、基本的な感染症対策や部活動等での取組を徹底してください。

また、新型コロナウイルス感染症をきっかけとした差別や誹謗中傷がうまれることがあってはなりません。高校生の皆さん一人ひとりが思いやりの心をもって学校生活を送ってください。